第3回 コダーイメソッドによるソルフェージュと合唱のセミナー



コダーイ・メソッドとは、ハンガリーの作曲家、コダーイ・ゾルターンによって提唱された音楽教育の考え方です。メソッドというよりは哲学に近く、だからより正確には『コダーイ先生による音楽教育哲学(コダーイ・コンセプト)』と言えるでしょう。わらべうたから音楽を始め、移動ドによる階名唱を通じて楽譜の読み書きを学び、楽譜を通じて世界中の音楽と触れ合う道具を手に入れるという提案なのです。

セミナー3回目を迎える今回は、前回よりも基礎的なトレーニングに重点を置きたいと思います。前回も、わらべうたを使った多声の音楽を取り入れたり、純正律による音程の取り方を、ハンガリーの教材を使って練習したりしましたが、今回は特に『333のソルフェージュ』(コダーイ、全音、1992)を使って、シンプルで短い曲による音程感覚のトレーニングや、読譜の教授法、また分析の方法について、また耳を澄まして聴き、聴いたものについて考えること、言葉で整理することの重要性について、考えたいと思います。

これらの知識や技能が、合唱する上でも、子供たちと音楽をするうえでも、今 日明日でなくてもいつか必ず花ひらく土台となるはずです。

じんのうち ただし 講師 陣内 直

日 時 : 2024年2月23日(祝) 16:00~19:00

会 場 : 広島市東区民文化センター 美術工芸室

住 所 : 広島市東区東蟹屋町 10-31 電話: 082-264-5551

参加費: 3000円

対 象 : 合唱愛好者 合唱指揮者 コダーイ・システムの音楽教育に関心をお持ちの方 など

定員:30名

=プログラム=

1. 移動ド唱法の初歩と基礎

2. カノンの楽しみ

・ラッスス 作曲『MUSICA』

・M.フランク作曲『Da Pacem Domine』

・W.バード作曲『春のカノン』

3. ピアノ曲を移動ドで歌うと?

・シューマン作曲『トロイメライ』を 移動ドで試してみよう。 4. 合唱曲で体験する移動ド

・ルネサンス期の合唱

ジョスカン・デプレ作曲『Ave vera virginitas』

・19 世紀ドイツの音楽

メンデルスゾーン作曲『春の兆し』

・現代的な合唱

ヒンデミット作曲『Puisque tout passe』

5. グレゴリオ聖歌の楽しみ

・クリスマスの聖歌『Hodie Christ natus est』

・マリア讃歌『Ave Maria』

陣内 直 プロフィール

札幌生まれ。1993年よりハンガリー,ケチケメートのコダーイ音楽教授法研究所,およびブダペストのリスト音楽院合唱指揮科に留学。帰国後、札幌を中心に多数の合唱団の指導にあたるほか,東京,大阪,福岡など各地でソルフェージュや合唱,指揮法の講習会の講師を務める。ディストラー作曲「合唱受難曲」,モーツアルト作曲「晩課」,パーセル作曲オペラ「ディドとエネアス」,シャルパンティエ作曲「テデウム」などの作品を上演。2013年10月には,東京混声合唱団の定期演奏会(東京)にて,客演指揮を務める。

バロック音楽に興味を持ち、チェンバロ・通奏低音を岩淵恵美子氏に、古楽奏法を宇田川貞夫氏・濱田芳通氏に師事。古楽の自主演奏会を多数企画し成功させる。またグレゴリオ聖歌の歌唱法に興味をもち、2011年にフランス・ソレムの聖ペテロ修道院にて合唱長であるイヴ・マリー・ルリエーブル氏から直々に教えを受け研鑽をつむ。

福井大学教育学部准教授 、 札幌大谷大学音楽科非常勤講師、札幌音楽家協議会会員。 日本コダーイ協会会員。

申し込みはスマホで、下の QR コードからお願いします。





LINEから

Googleから

どちらもご利用いただけない場合は、お電話で、 お名前、ご住所、電話番号、パートをお知らせください。

- ○参加費は当日集めます。
- 〇水分補給は、各自でお願いします。
- Oラフな服装でおいでください。